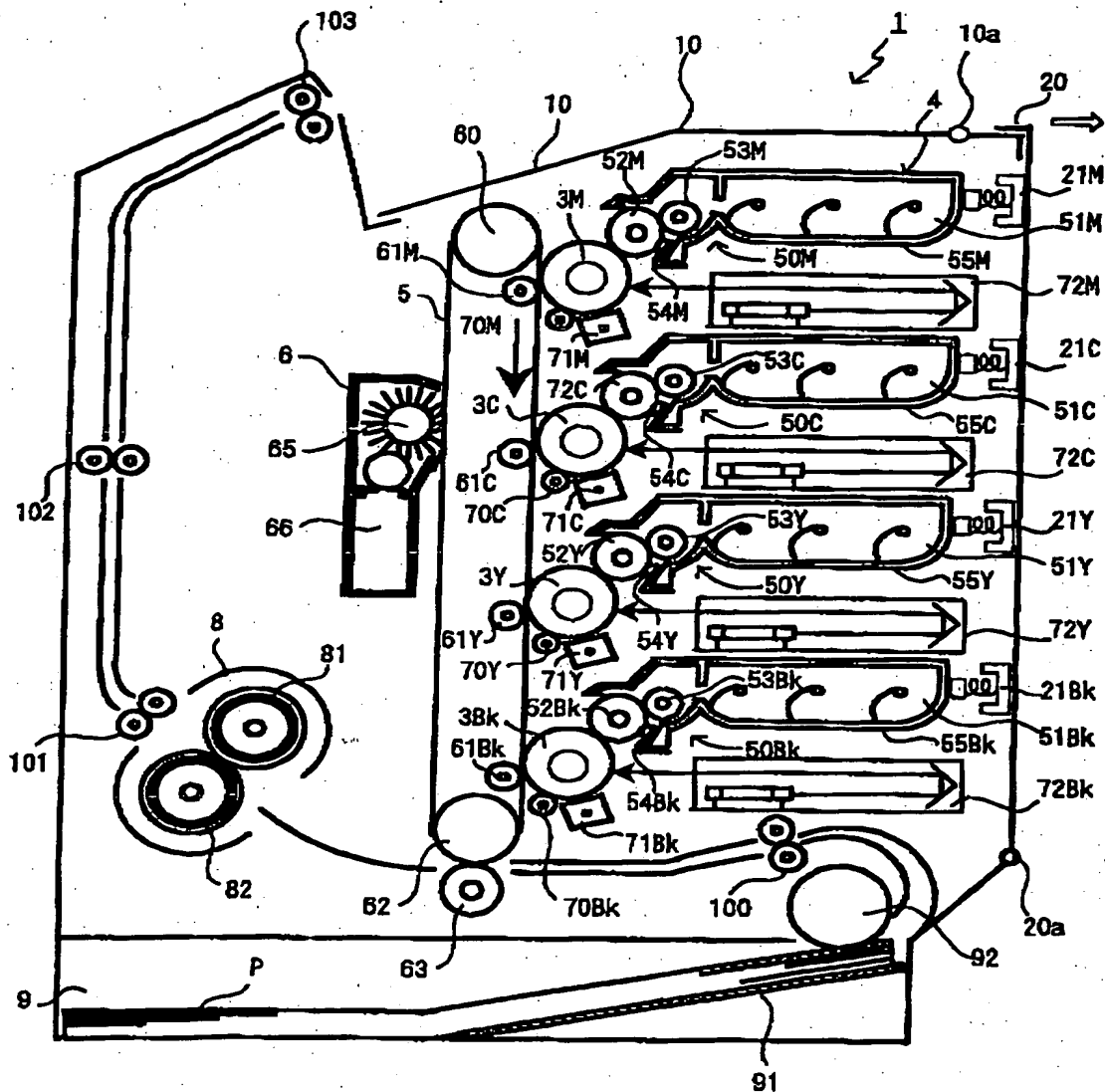


52aM, 52aC, 52aY, 52aBk...軸
 55M, 55C, 55Y, 55Bk...現像器ケース
 55aM, 55aC, 55aY, 55aBk...突起
 71M, 71C, 71Y, 71Bk...帯電器
 72M, 72C, 72Y, 72Bk...露光手段
 135a...雌フック 136a...フック P...用紙

【書類名】 図面

【図1】

Fig. 1



【図2】

Fig. 2A

a

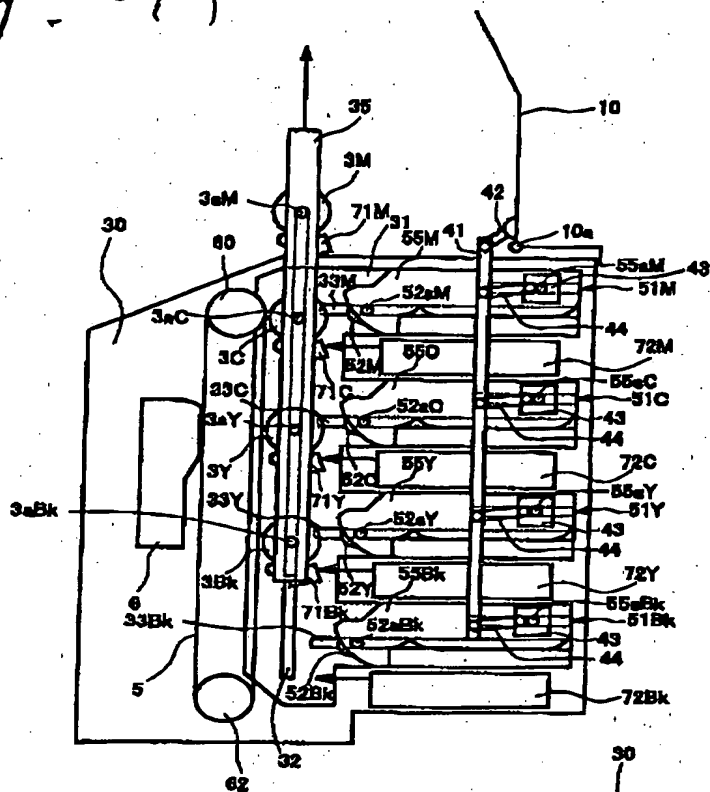
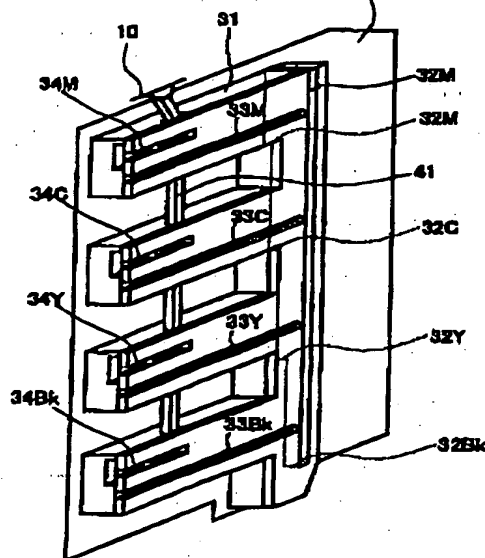


Fig. 2B

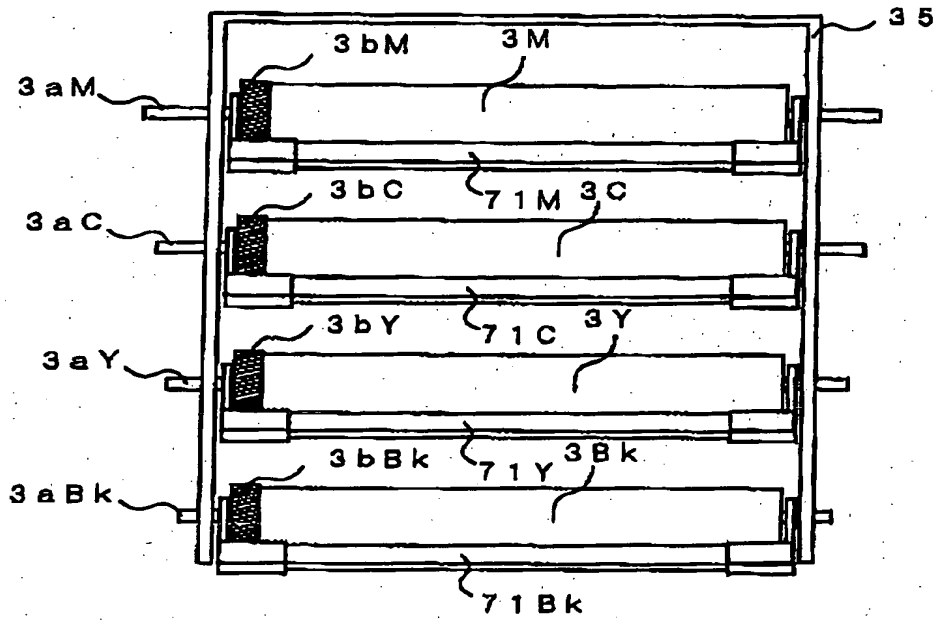
(B)



【図3】

Fig. 3

37



【図4】

Fig. 4A

Fig

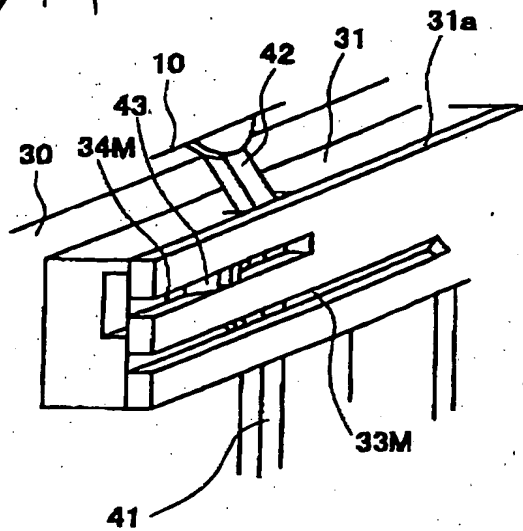
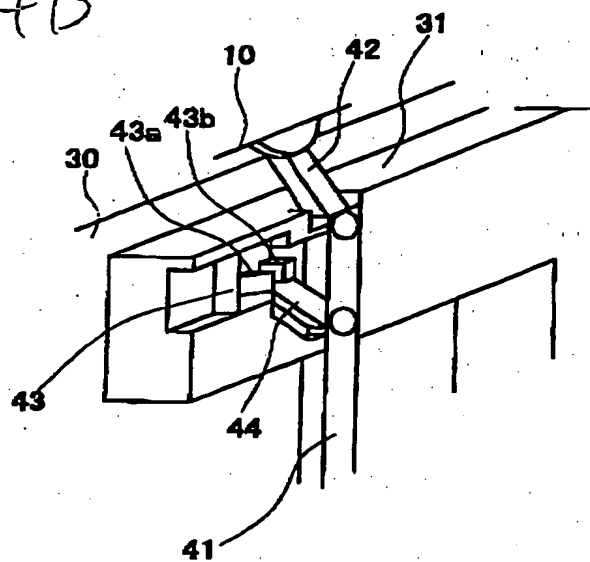


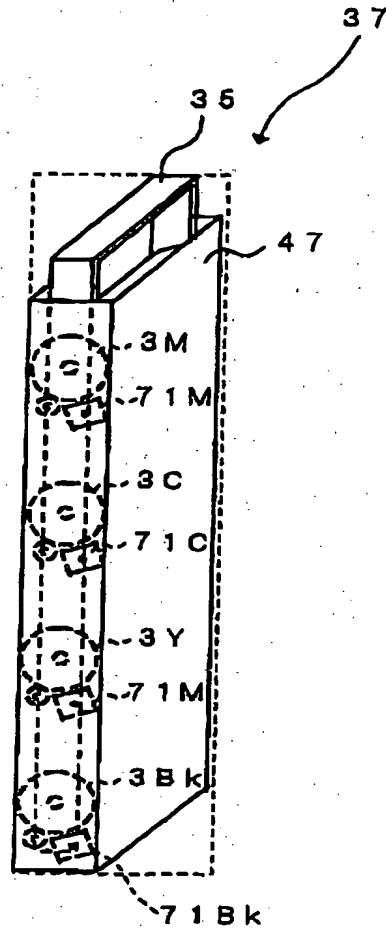
Fig. 4B

Fig



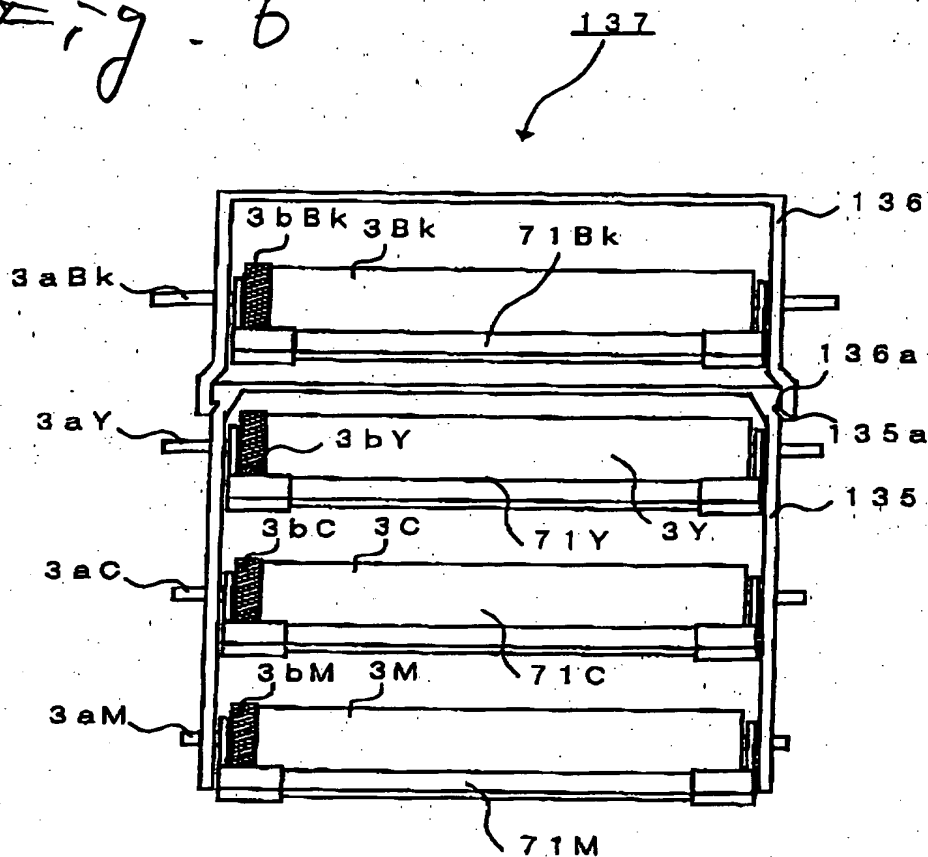
【図5】

Fig-5



【图6】

Fig. 6



【書類名】 要約書

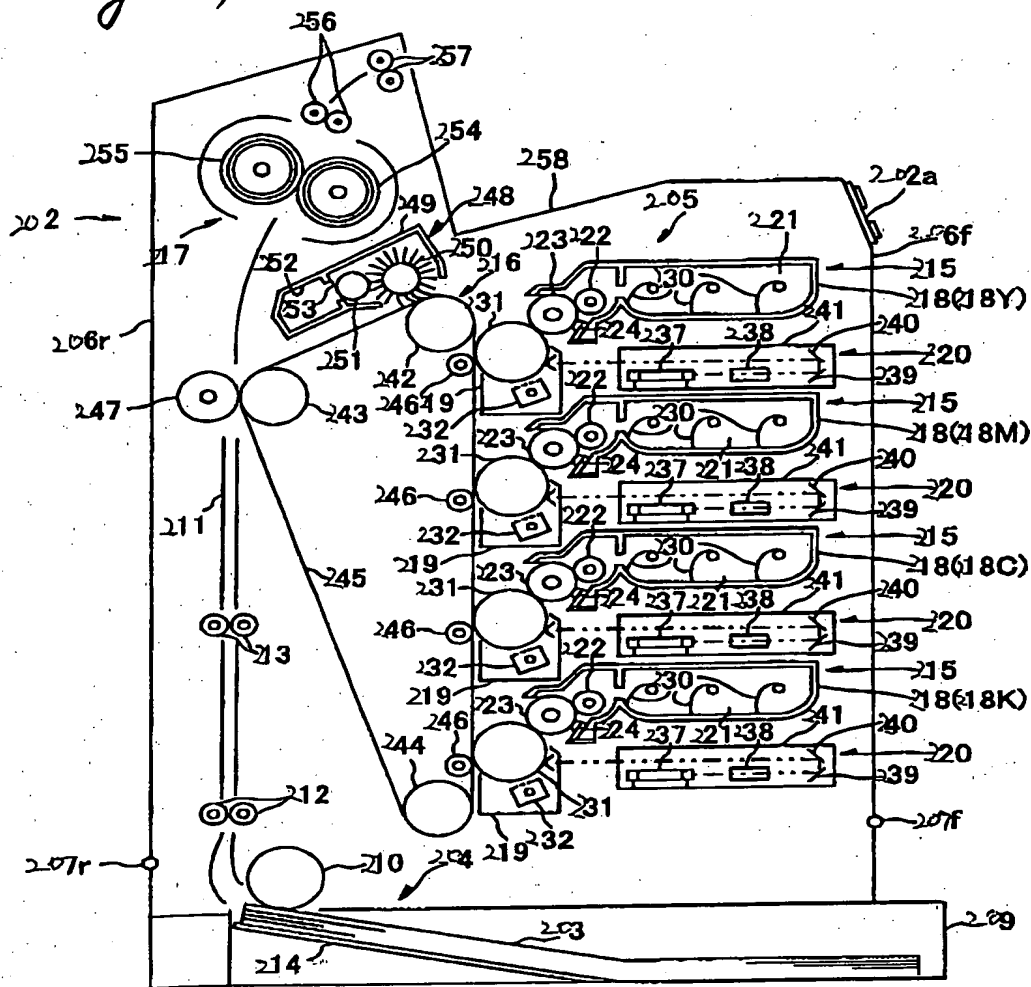
【要約】

【課題】 タンデム方式の多色画像形成装置であって、露光手段を移動させることなく容易に感光体の交換が可能な多色画像形成装置、及び、その多色画像形成装置で使用可能な感光体カートリッジの提供。

【解決手段】 カラーレーザプリンタの左右の側面パネル30には、感光体ドラム3M、3C、3Y、3Bk、及び、現像器51M、51C、51Y、51Bkを支持するための支持部材31が固定されている。この支持部材31には、感光体ドラム3M、3C、3Y、3Bkの軸3aM、3aC、3aY、3aBkを案内する略鉛直のガイド溝32が設けられている。感光体ドラム3M、3C、3Y、3Bkは、ホルダ35に一体に保持されており、上面カバー10を開放したとき、現像器51M、51C、51Y、51Bkとは別体に着脱できる。しかも、その着脱時に露光手段72M、72C、72Y、72Bkと干渉しない。

【選択図】 図2

Fig. 7



201

【図2】

Fig. 8

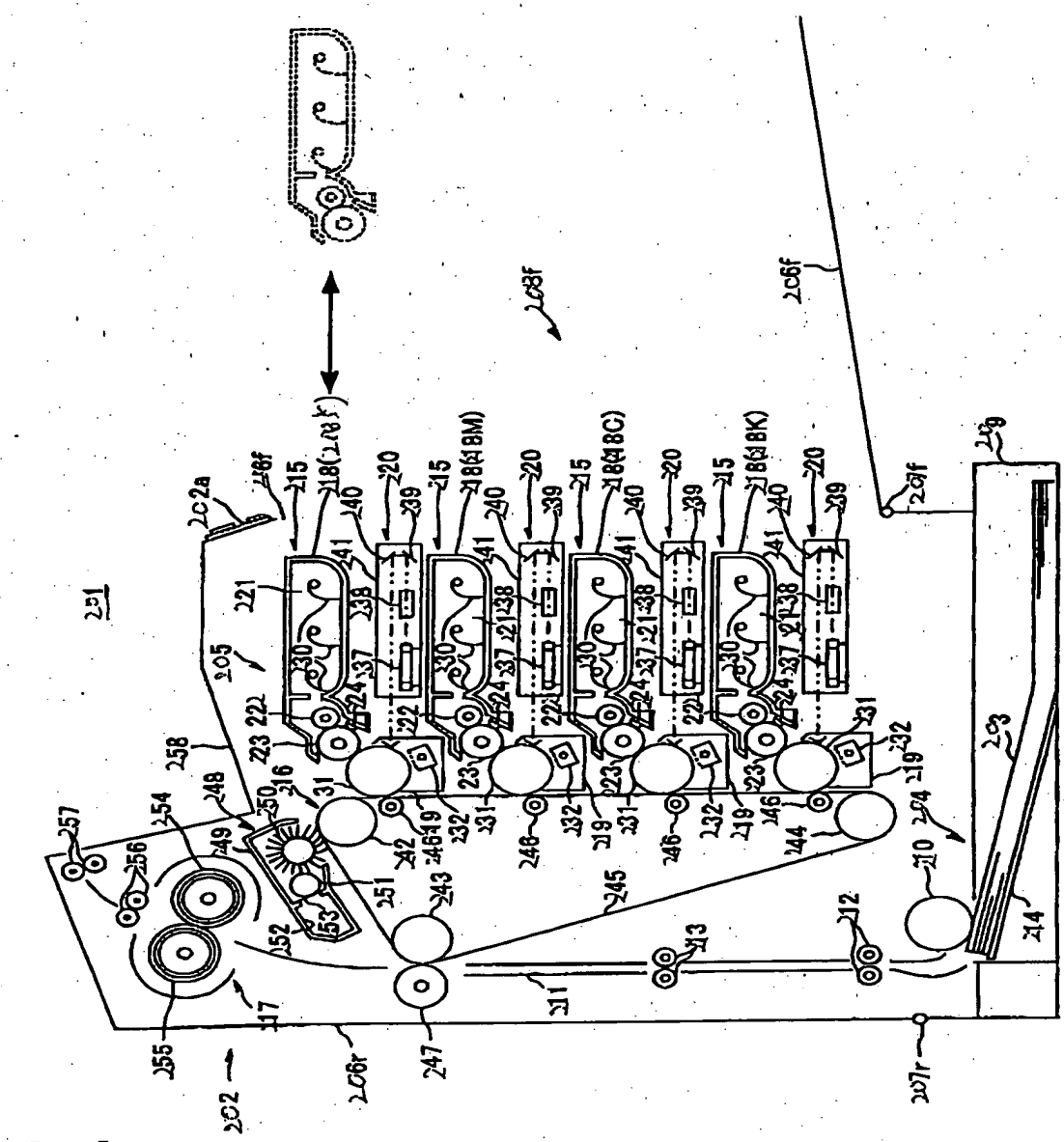


Fig. 9

図9

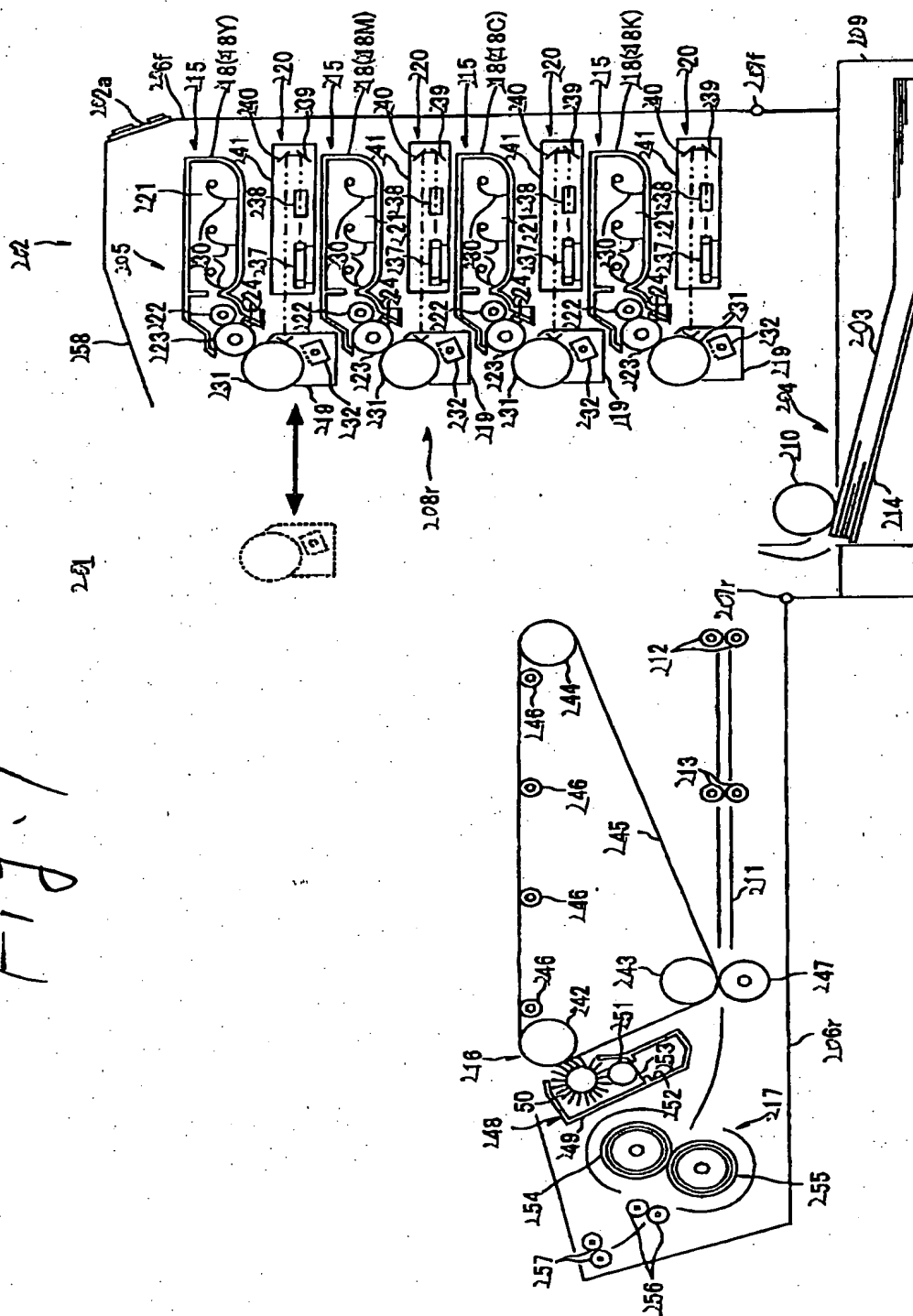
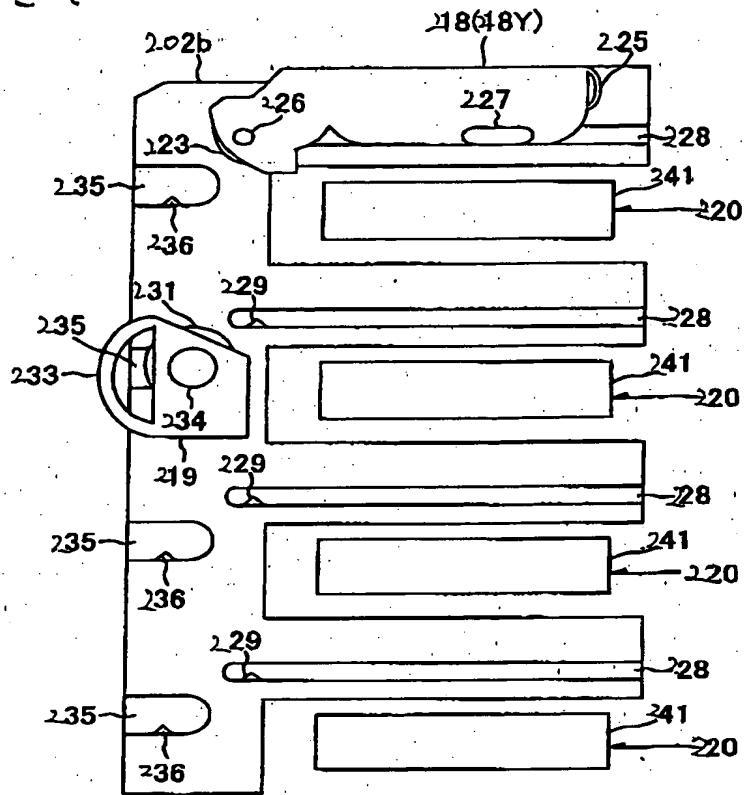
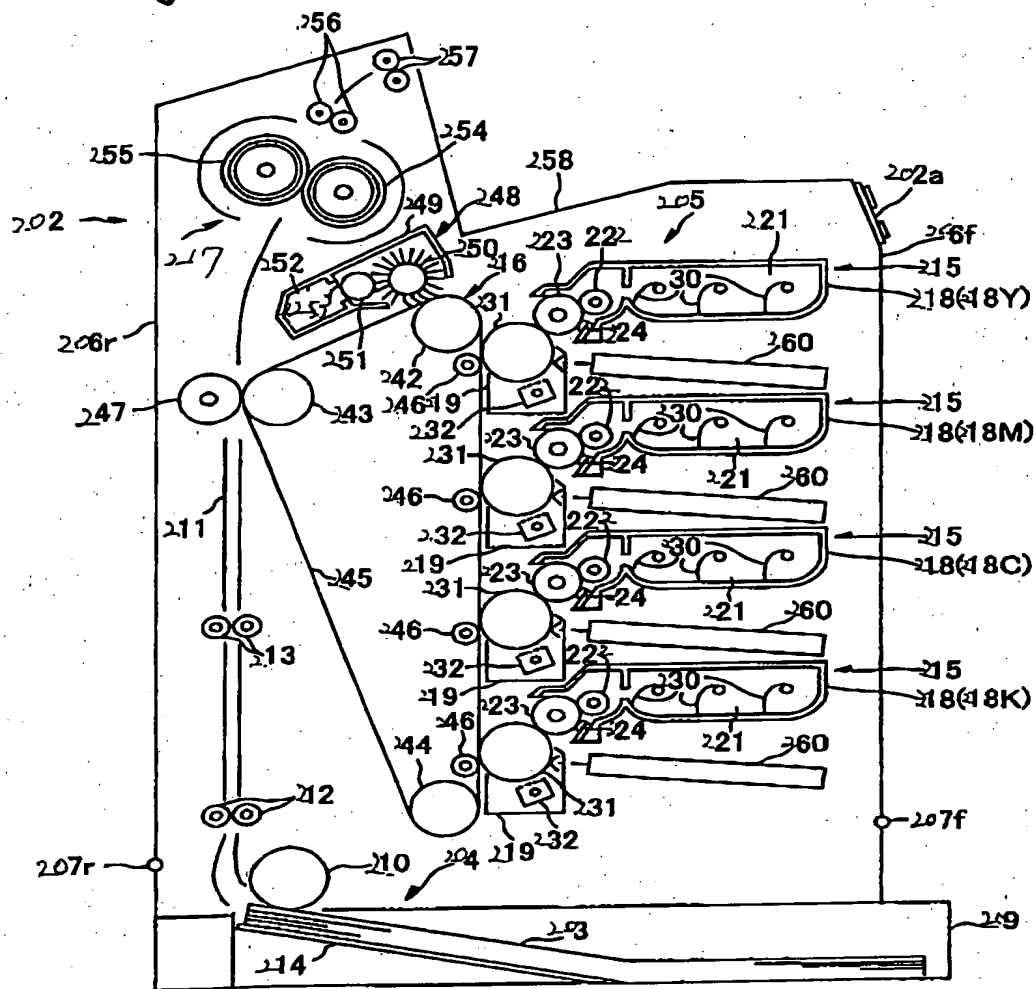


Fig-10



【図5】

Fig. 4'



101

【書類名】 要約書

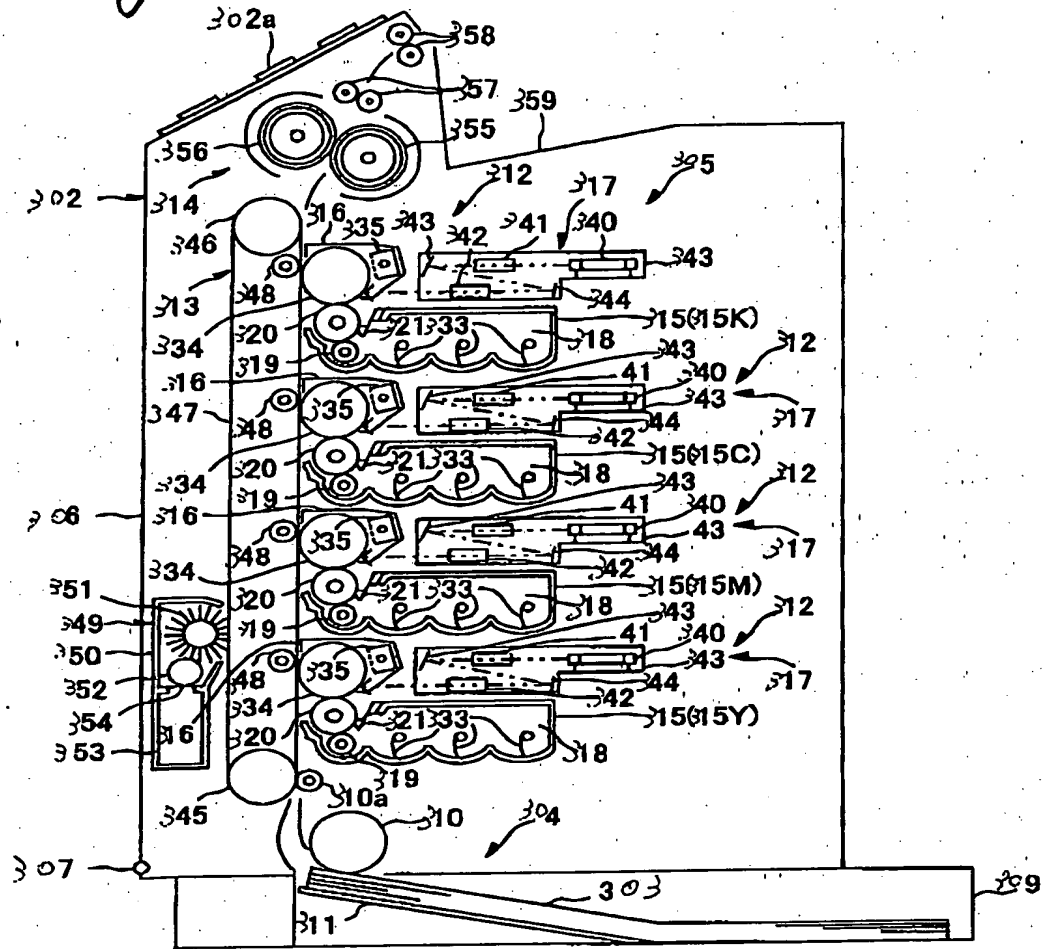
【要約】

【課題】 ランニングコストの低減化を図ることができ、かつ、環境にやさしいタンデム方式の画像形成装置を提供すること。

【解決手段】 トナーを収容するトナー収容部21およびトナーを担持する現像ローラ23を有する現像カートリッジ18と、現像ローラ23によって静電潜像が現像されることにより形成されるトナー像を担持する感光体ドラム31を有するドラムカートリッジ19とを各色毎に備えるカラーレーザプリンタ1において、各現像カートリッジ18と各ドラムカートリッジ19とを、本体ケーシング2に対して、互いに略反対方向から着脱可能に設ける。これにより、トナーエンプティとなったときには、現像カートリッジ18のみを交換して高価なドラムカートリッジ19をそのまま寿命まで使用することができる。

【選択図】 図2

Fig. 12



301

【図2】

Fig. 13

[圖3]

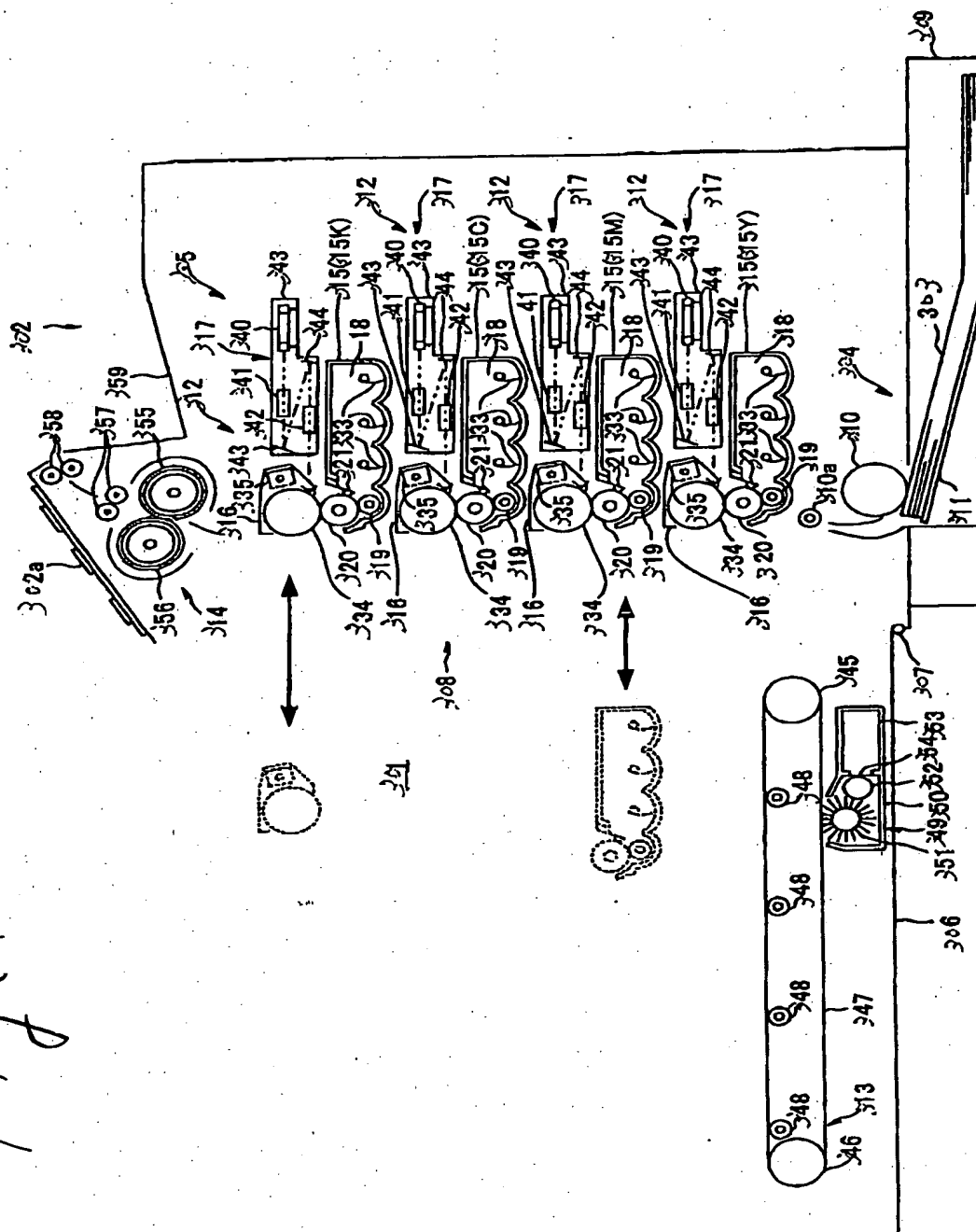


Fig. 14

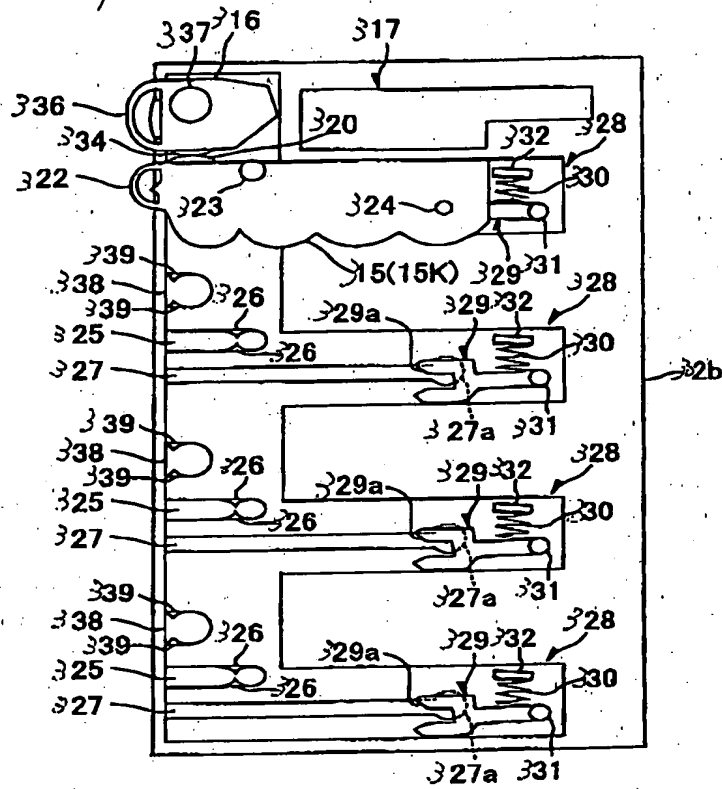


图 14

Fig. 15

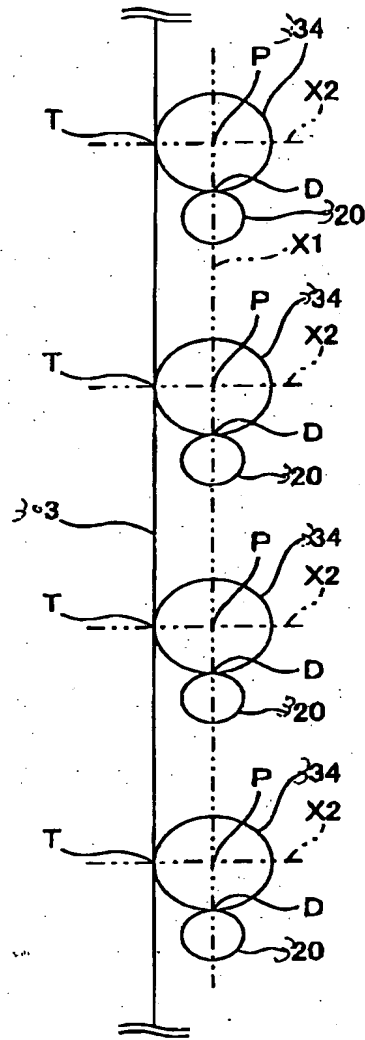
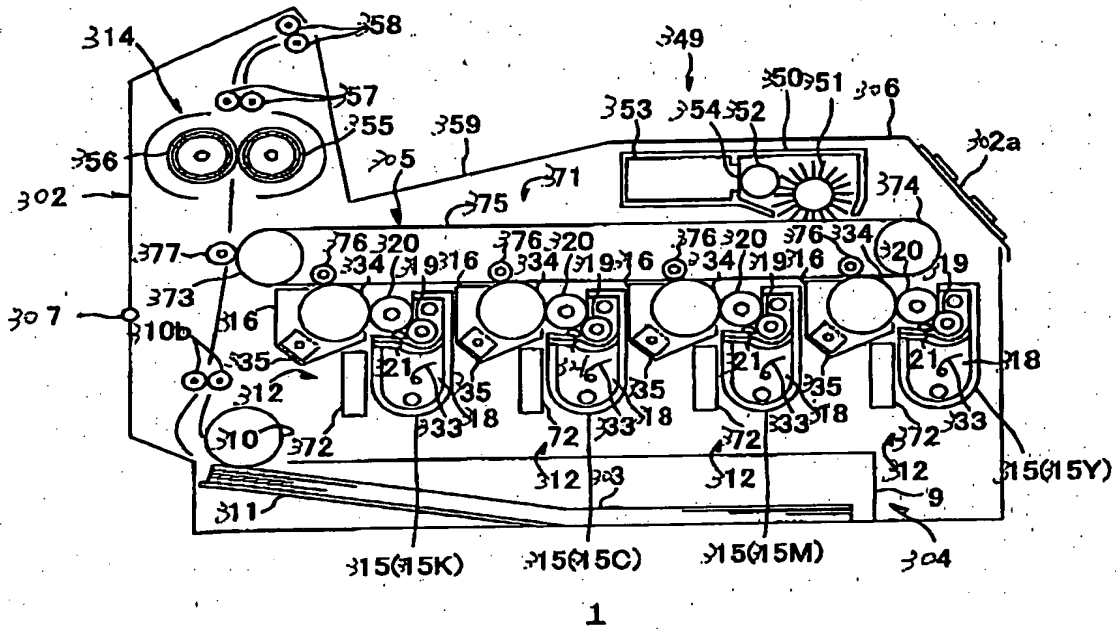


图5

Fig. 16



【図6】

【要約】

【解決手段】トナーを収容するトナー収容部18およびトナーを担持する現像ローラ20を有する現像カートリッジ15と、現像ローラ20によって静電潜像が現像されることにより形成されるトナー像を担持する感光体ドラム34を有するドラムカートリッジ16とを各色毎に備えるカラーレーザプリンタ1において、各現像カートリッジ15および各ドラムカートリッジ16を、本体ケーシング2に対して個別に着脱可能に設ける。これにより、トナーエンptyとなったときに、現像カートリッジ15のみを交換して高価なドラムカートリッジ16をそのまま寿命まで使用することができる。そのため、ランニングコストの低減化を図りつつ、産業廃棄物の削減を図ることができる。

【選択図】 図2